

平成29年度 大垣市立東小学校 学校関係者評価について

本年度の本校の教育活動について、児童・保護者の皆様へのアンケートの結果と本校教職員で自己評価した結果及び次年度の学校教育目標の方向と重点について、2月23日に開催しました学校評議員会で報告し、ご意見などをいただきましたのでお知らせします。

①明るく活力ある学校【勉強】について

- 学ぶ態度や姿勢がしっかりと身に付いており、落ち着いた授業の中で、意欲的に学習する児童が多い。学級の仲間と共に、学び合う学習が進められている。
- 児童や保護者が満足していると感じる学習指導に対して、教師がさらに高めたいと感じていることがよい傾向である。
- 低学年の基礎学習（国語・算数）の充実や少人数クラスでの授業はこれからも続けてほしい。また夏休み中の「算数教室」の開設はよいことであるが、課題全般に取り組むことができる「自習教室」などもあるとよい。
- 若者の活字離れが進み、小学校の頃から、家庭学習の中で楽しく読書をする習慣を身につけられるようにするとよい。また、家庭学習には、保護者（特に母親）が関わる時間が大切だと感じる。

②美しく規律ある学校【あいさつ・そうじ】について

- 学校に行くと、しっかりと静かに掃除に取り組んだり、明るく元気に挨拶をしてくれたりする児童が多く、とても気持ちがよい。先生が手本となっていたり、児童を褒めたりしていることが美しい学校をつくっていると感じる。
- 若い先生方の積極的な挨拶に期待すると共に、挨拶運動が地域の中へもっと広がるとよい。さらに、家庭や地域での清掃活動や独居老人慰問などのボランティア活動に、もっと参加できるとよい。

③健康で安全・安心な学校【運動・なかよし】について

- 休み時間には外で元気よく遊んでいる。また専門的な指導者による指導は心強い。
- 子どもたちは、自然に「ぼかぼか言葉」を身に付けている。
- PTA や自治会と連携して、夏休みのラジオ体操や水泳教室を実施したり、日常生活においても、運動場を走ったり、縄跳びを続けたりなど、一人一人に目標を持たせた長期的な取り組みを考えてみるとよい。
- 登下校の安全確保のために、登校班長がもっと旗や笛を活用できるようにするとよい。

④地域に開かれ信頼される学校【学社連携】について

- 学校便りがとても参考になる。クラブ活動や防災訓練など、地域と連携した活動に積極的に取り組んでいる。
- 学校と家庭、地域との連携はよくできているので、地域での活動に、児童の参加を増やせるとよい。